

「かかりつけ医」と私

千葉銀行 頭取
竹山 正



銀行の主要業務の一つが融資である。融資を求めてこられる顧客と私どもの関係は、患者さんとお医者さんの関係に似ている。融資を受けようとされる顧客の心境は、まさにお医者さんに診察を受ける患者さんのごとくであろう。「一病息災」という言葉は、一つの病気を契機に健康に留意するようになり、その結果、長生きができるという意味である。私は、融資にも「一病息災」という言葉が当てはまるのではないかと、かねがね思ってきた。この場合の一病とは、「資金不足」という病である。その特効薬は融資であることは私どもも充分承知しているが、中には特効

「一病息災」

安房で生れた私は、小学校6年生の時に健康優良児として表彰されたほど、病気とは無縁だった。敢えて私の一病を挙げるとすれば高血圧で、それを自覚しながら30年以上も息災に働き続けることができた。ちなみに私の健康増進法は、歩くことである。職場では9階の自室まで階段を昇り降りするように心掛け、休暇の時は山歩きをしている。

頭取に就任した直後、会社の産業医に委嘱している病院で半日、検査をしていただいた。何かあれば、すぐ駆け込める良き「かかりつけ医」が身近にいるのは、心強い限りである。しば銀も、地域の皆様からそのように言われる存在であり続けたい。

「かかりつけ医」は、 身近なナビゲーター。

幅広い医療知識と適切な医療ネットワークで頼りになります。

自己判断より、すぐ相談

「かかりつけ医」は、病気の時だけでなく、予防や健康管理について適切なアドバイスをしてくれる、身近な診療所の開業医です。多くの専門医療のネットワークを持ち、必要に応じて適切な専門医を紹介するなど、治療の道しるべをしてくれるナビゲーターとして頼りになる存在です。

「かかりつけ医」を持ちましょう。



社団法人 千葉県医師会

「かかりつけ医」は、開業医になる前は大学病院や公立病院などで長い勤務経験を積んでいますので、病気の診断や治療については大病院の医師に劣ることはありません。高度な医療や特殊な検査が必要な場合は、大病院と連携を図っていますので専門医に紹介状を書いてくれます。いざという時、「かかりつけ医」はあなたの味方です。